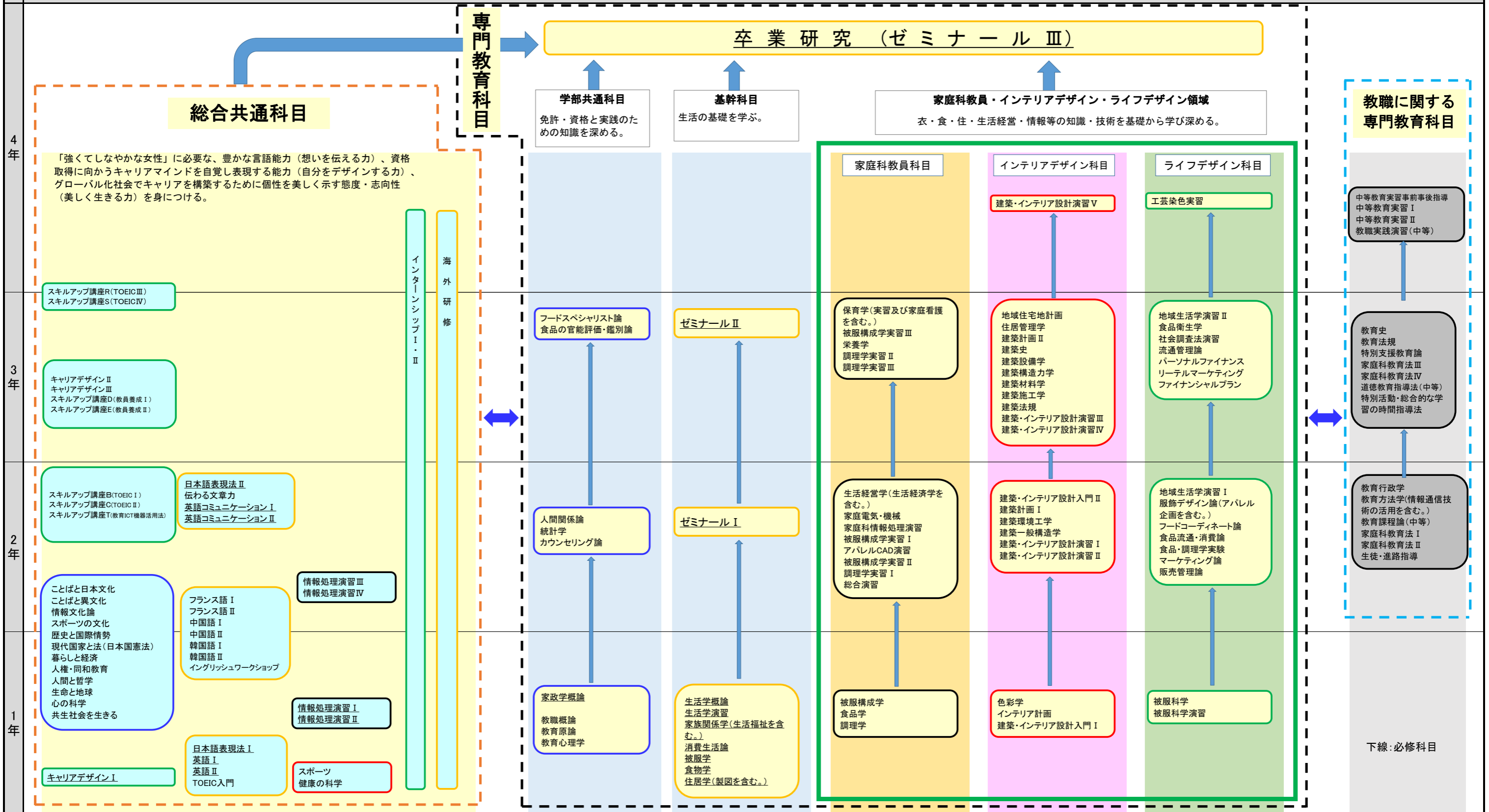


卒業認定・学位授与の方針【ディプロマ・ポリシー（DP）】

人間生活学科では、衣・食・住の知識・技能・社会のルールに従った態度等を修得し、これらをもとに自らの考えを組み立て、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することを目指します。この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与します。

- 知識・理解** 家政学士として相応しい教養を身につけ、衣分野・食分野・住分野それぞれの知識、技術および考え方を体系的に理解し、科学的に解明できる。
- 汎用的技能** 1.衣分野・食分野・住分野それぞれの知識、技術を用いて、社会に求められる情報を提供することができる。 2.地域や社会における課題に取り組むための課題発見・解決能力、論理的思考力を有している。
- 態度・志向性** 自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動し、地域や社会の一員としての意識を持って、協調性を発揮し、学びを活かして地域・社会に貢献することができる。



入学者受入れの方針【アドミッション・ポリシー（AP）】

人間生活学科は卒業認定・学位授与の方針（DP）および教育課程編成・実施の方針（CP）に基づき、安全・安心・快適な衣生活、食生活、住生活を創造し、科学的に追求します。

入学者には次のような人を求めます。

- 1.高等学校もしくは中等教育学校で、全ての科目の基礎となる国語・英語と家庭科を中心とした基礎学力を身につけている。（知識・技能）
- 2.より良い生活を実現するために広い視野から柔軟な思考や判断を試みることができる。（思考力・判断力・表現力）
- 3.部活動やボランティア活動等、人や地域と積極的に関わろうとする意欲がある。（主体性・協働性）